

公共性の診断基準

診断基準	診断		結果		※得点表	
	はい	いいえ	公益	必需	公益	必需
1 誰でもそのサービスを受けることができる			0	0	+1	0
2 一定の条件を満たさなければ、そのサービスを受けることができない			0	0	-1	0
3 個人又は集団が受益することにより、第三者が何らかの恩恵・利益を受ける			0	0	+1	0
4 個人又は集団が受益することにより、第三者が何らかの受益機会や買・量が損なわれる			0	0	-1	0
5 市民生活にとって必要不可欠なサービス			0	0	+1	+1
6 市民の大部分が利用しているサービス			0	0	+1	+1
7 サービス供給の対象者が減少している			0	0	-1	-1
8 サービスのニーズや実施意義が希薄化している			0	0	0	-1
9 地域社会全体の活性化につながるサービス			0	0	+1	0
10 都市機能の拡大にかかわるサービス			0	0	+1	0
11 市民生活のさらなる利便性向上にかかわるサービス			0	0	0	-1
12 特定の個人又は集団の利便性向上につながるサービス			0	0	-1	-1
13 市民の権利保護にかかわるサービス			0	0	0	+1
14 社会的・経済的弱者を対象としたサービス			0	0	-1	+1
15 社会保障を目的として供給するサービス			0	0	0	+1
16 特定分野の個人的趣味や娯楽に属するサービス			0	0	-1	-1
公益・共同消費性と私益・個人消費性の判断、必需性と選択性の診断			0	0	6	5
			0	0	-6	-5
公益性と必需性による公共性の診断結果			0	0	0	0

第2象限(必需的-私益的サービス)

必需性/私益性-個人消費性

<市民負担割合:25%前後>

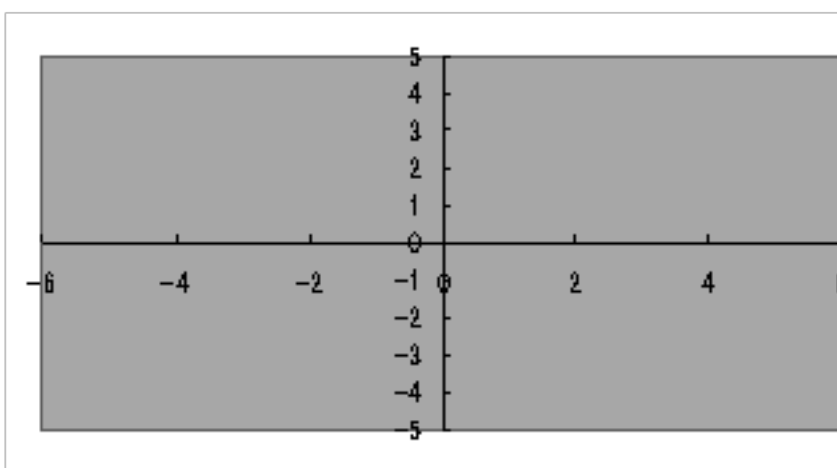
第1象限(必需的-公益的サービス)

必需性/公益性-共同消費性

<市民負担割合:0%>

必需的・基礎的サービス

私益的・個人消費的サービス



公益的・集団消費的サービス

選択的・基礎以上のサービス

第3象限(選択的-私益的サービス)

選択性/私益性-個人消費性

<市民負担割合:75%前後>

第4象限(選択的-公益的サービス)

選択性/公益性-共同消費性

<市民負担割合:50%前後>